

『土木と社会』セミナー

第一回 (4月14日) @ 西講義棟3階工学部第3講義室

「九死に一生の経験から学んだこと」

ゲスト：
的野 直矢さん / 福岡県県土整備部河川課 主任技師



私は、九州大学在学中の修士論文の作成のための現地調査の際、足を滑らせ転倒しドクターヘリで運ばれました。この経験からせっかく命を無駄にしないようにと一日一日を大切に、さまざまなことに取り組んでみようと思うようになりました。業務では宮城県の方へ一年間災害復旧のための派遣、プライベートでは土砂撤去のボランティアや東北の被災地でのイベントなどにも関わってきました。現在行っている公務員の業務の紹介と過去に関わったイベントで感じたこと等をお伝えできればと思います。

第二回 (4月28日) @ 西講義棟3階工学部第3講義室

(この回は、5限4:40の開講となります)

「家族の風景が『まちの風景』に変わるとき。」

ゲスト：
田北 雅裕さん / 九州大学大学院人間環境学研究院 専任講師



私は、家族と暮らせない子どもたちを支援する NPO に所属したり、子どもの福祉の領域の課題をデザインで解決していくプロジェクトに携わったりしています。しかし実は元々、土木の「景観工学」を学び、研究していました。「景観工学」を追究した結果、今に至ったのです。土木を学んでいた私が、なぜ子どもや家族の福祉の領域に辿り着いたのか。その経緯を語りながら、「まち」と「家族」の風景の関係について深めていこうと思います。

第三回 (5月19日) @ 西講義棟3階工学部第3講義室

「人材育成という仕事」

ゲスト：
高山 有朋さん / Will SYSTEMS (ウィル・システムズ) 代表
株式会社5コーポレーション社外取締役



小・中・高校、大学、コカ・コーラウエストとラグビーに励み、花園や国体にも出場しました。引退後 CCW ラグビー部マネージャー、チームディレクターの経験を通して、人材育成やチームビルディングのソリューションを学習と実践で修得。現在はウィル・システムズ代表としてコーチング・カウンセリング・レジリエンス強化の面から企業・個人の人材育成に全力で取り組んでいます。なぜ私が人材育成に携わる仕事を始めたのか、また、多くの企業との関わりから感じる今求められている社会人像についてお話ししたいと思います。

第四回 (5月26日) @ 西講義棟3階工学部第3講義室

「やりたい仕事を見つけ、それを実践するために取り組んできたこと」

ゲスト1：
伊東 和彦さん / 株式会社東京建設コンサルタント
九州支社総合河川部 主任技師



私は九大土木の大学院生になってから景観の勉強を始めて、卒業後は土木のデザイン事務所→九大のテクニカルスタッフ→建設コンサルタントと渡り歩いてきました。その中で一貫しているのは、景観に関わる仕事をしていることです。今のところ、大学で学んだことを直接的に継続して活かしているのが、幸せな働き方ができているなと思っています。そんな私は、学部2年生の時に『将来、何がやりたい』や『何を専門にしたい』といったことを漠然と考え始めました。それを考え始めたきっかけは何だったのか。また、各職場での仕事の内容や職場を替える時に考えたこと、現在・将来について想うことなどをお話ししたいと思います。

ゲスト2：
栗生 啓之さん / 株式会社建設技術研究所 大阪本社
道路・交通部 交通システム班 主幹



世間一般ではあまり知られていない「建設コンサルタント」は、土木をはじめとして様々な社会インフラを裏方として支える職業です。九州大学の景観研究室を卒業し、12年の間で都市計画・まちづくり、道路計画、道路管理・交通システムと、多様な分野に携わってきた私がやってきたこと、見てきたことを通して、建設コンサルタントと社会の関わり、その面白さについて、皆さんにお伝えしたいと思います。業務とは関係ありませんが、建設コンサルタントは色々なところを訪れることができる職業です。私は、美味しいものが温泉があるところを選んで仕事をするようにしています。仕事外の面白さも合わせてお伝えできればと思います。

司会：
林 博徳 先生



第五回 (6月9日) @ 西講義棟3階工学部第3講義室

「振り返れば協働」

ゲスト：
清水 佳香さん / 認定 NPO 法人エコけん



18年前、期せずしてごみに出会い、人に出会い、2年後にNPO法人を設立しました。今や全国で51,000を超えるNPO法人ですが、その当時は、役所に手続きに行けば「何??」と問われるのが常でした。私たちは例えば、それまで受け取るばかりの公共サービスを、市民の立場で提供する側になったのですから、立ち位置や方法を手探りする毎日でした。そんなエコけんの、「してみんと分かん。」と進んだ社会活動昨今についてお話しします。

第六回 (7月7日) @ 西講義棟3階工学部第3講義室

「地域を支える公民館の多様な役割」

ゲスト：
三好 律子さん / 福岡市今津公民館 館長



「公民館」は地域づくりで様々な役割を担っています。公民館は、社会が移り変わっていくときに、地域社会の人たちが自ら学び発展していけるようにと戦後につくられた仕組みです。平穏な日常を支えている様々な地域の組織、女性の役割についてもお話ししたいと思います。今春に新公民館が開館しました。地域ミニ博物館も企画中ですので、学生さんの参加をお待ちしています。

第七回

講師のご都合で日程再調整となりました。
新しい日程は後日掲示します。

「投資決断の舞台裏～プロジェクトの評価とは」

ゲスト：
植村 崇博さん / 三井物産株式会社
エネルギー第一本部 燃料部



皆さんは卒業後、様々な進路を歩まれるでしょう。研究者として、プロの技術者として、或いは公的機関に進まれる方もいらっしゃるかと思います。社会に出て、特に民間企業として世の中のあらゆる事業に参画するにあたり避けて通れないものは、経済性を満たすかどうかという視点です。では、この経済性とは一体何なのでしょう。私自身がエネルギー関連の現場で投資実務に携わった経験から、投資決断の舞台裏、プロジェクト参画や企業買収時の値付け方法についてお話しします。